



いおてまち

# 社協だより



112号

2024.11月

10月の子育てサロン・すくすくは、「リンゴ狩りをしよう」。8組18人の親子などが参加し、旬を迎えた王林やふじを収穫しました。リンゴ狩りを楽しむ親子の賑やかな声か、天高く澄んだ青空へ響いていました。

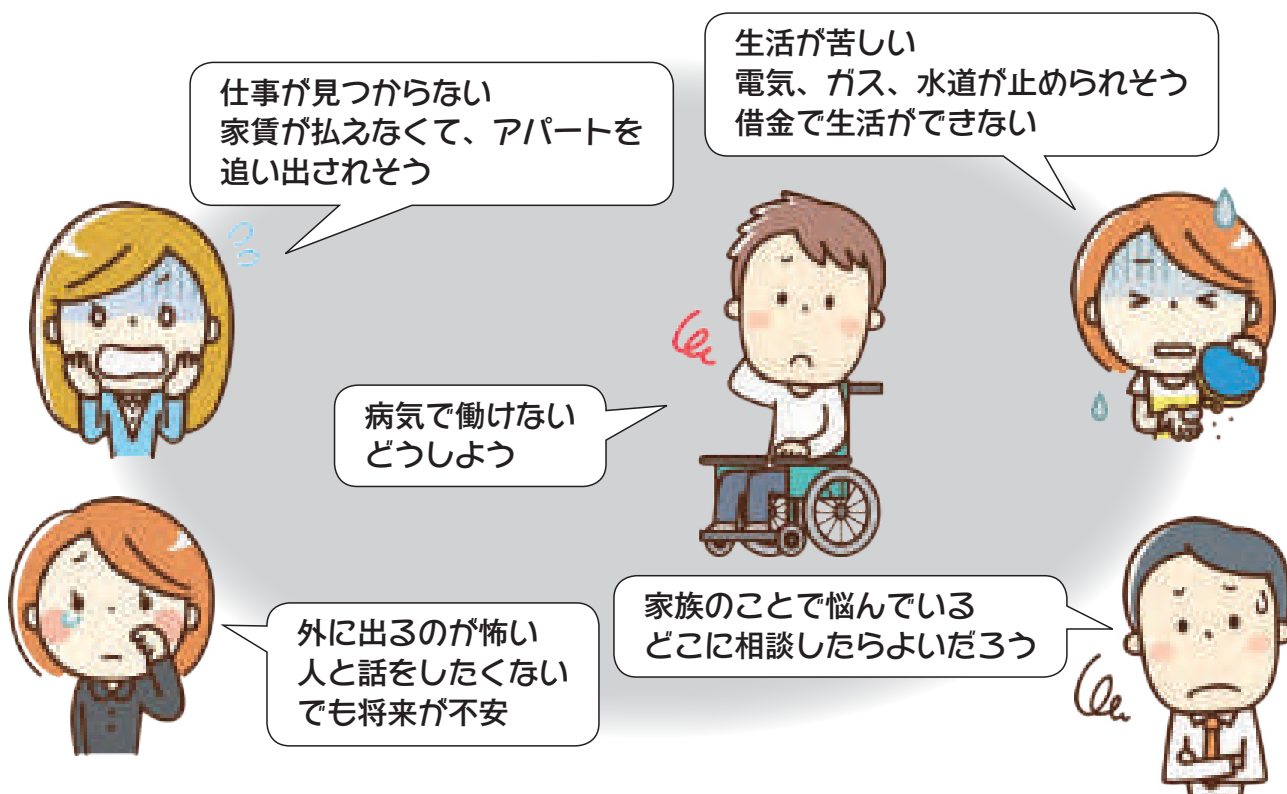
(10月25日、だいくば農園)

 **お知らせ** 

～生活困窮者自立支援事業について～

盛岡広域振興局では生活困窮者自立相談支援事業を岩手県社会福祉協議会に委託し、「いわて県央生活支援相談室」を開設しています。

生活・就労・福祉などの問題解決に向けて関係機関と連携しながら専門の相談員と一緒に取り組んでいます。



**問い合わせ先**

**いわて県央生活支援相談室 岩手県社会福祉協議会**  
**電話番号 019-637-4473**

または、  
**岩手町社会福祉協議会** 電話番号 0195-62-3570  
**受付時間 9:00～17:00 (月～金) 祝祭日を除く**

窓口に来られない場合には相談員が訪問することもできます。  
 ご家族など周りの方からの相談でも受付いたします。  
 一人で悩まず、お気軽に相談ください。



# 皆さまのあたたかな善意をあなたへ 歳末たすけあい義援金を配分します

申請  
 期限

令和6年 **12月12日(木)**まで

岩手町社会福祉協議会では、「歳末たすけあい運動」により町の皆さまから寄せられたあたたかい善意を、生活にお困りの世帯への年末年始の生活支援として配分します。以下の助成対象に該当し、配分を希望される方は期限内にお申し込みください。

**【助成対象】**

**【項目1】 ①～④すべてに該当し、かつ【項目2】 A～Dのいずれかに該当する世帯**

【項目1】	
右の①～④ <u>すべてに</u> 該当すること	① 令和6年10月1日現在、岩手町に住所を有する世帯 (12月配分時に町内に住所を有すること)
	② 住民税が非課税である世帯
	③ 民生委員児童委員の相談や支援を必要としている世帯
	④ 生活保護費を受給していない世帯

※①～④のすべてに該当する場合、【項目2】へお進みください



【項目2】	
右のA～D <u>いずれかに</u> 該当する世帯	A 著しく生活にお困りの世帯（失業などによって生活が困窮している世帯など） ※申請書に担当地区の民生委員の署名が必要となります
	B 障がい児・者のいる世帯 ①身体障がい者（障害者手帳を所持かつ常時介護を要する者） ②知的障がい者（療育手帳 A 判定かつ常時介護を要する者） ③精神障がい者（精神障害者保健福祉手帳 1 級かつ常時介護を要する者） ④身体障がい児・知的障がい児・精神障がい児 （障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの 18 歳未満の者）
	C 常時介護を要する 60 歳以上の高齢者のいる世帯（介護度 4・5 の該当者）
	D 火災や風水害（床下浸水は除く）の被災世帯（当該年内に被災した世帯）

**【申請方法】** 裏面の申請書に記入の上、社会福祉協議会窓口または郵送で提出してください。

**【決定方法】** 歳末たすけあい義援金の実績に基づき、配分額と対象世帯を審査し決定します。

なお、審査結果によっては、対象とならない場合もあります。

**【交付方法】** 当該年内をめぐりに担当地域の民生委員児童委員が、各世帯にお届けします。

**【問い合わせ】** 社会福祉法人岩手町社会福祉協議会・岩手県共同募金会岩手町共同募金委員会

〒028-4307 岩手町大字五日市 10-51-1 TEL 0195-62-3570 FAX 0195-62-1599

(裏面が申請書になっています)

社協だよりからこのページを抜き取り、そのまま申請書としてお使いください。

## 令和6年度岩手町歳末たすけあい義援金配分申請書

令和 年 月 日

岩手町社会福祉協議会会長 様

歳末たすけあい義援金配分事業の対象に該当しますので、下記のとおり申請します。

また、申請書の内容について、税情報や申請内容を関係機関に照会することに同意します。

ふりがな			性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	申請代行者名 及び 申請者との関係	※申請者が世帯員以外の場合記入	
申請者氏名						【氏名】	【関係】
住 所	〒				電話番号（連絡先）		
					固定	—	—
世帯状況	氏 名	続柄	年齢	生年月日	勤務先、学校名等	対象者に○	
	ふりがな	世帯主					
	ふりがな						
	ふりがな						
	ふりがな						
	ふりがな						
	ふりがな						
	ふりがな						
	ふりがな						
項目 1	該当するものに✓をしてください <input type="checkbox"/> ① 令和6年10月1日現在、岩手町に住所を有する世帯（12月配分時に町内に住所を有すること） <input type="checkbox"/> ② 住民税非課税世帯 <input type="checkbox"/> ③ 民生委員児童委員の相談や支援を必要としている世帯 <input type="checkbox"/> ④ 生活保護費を受給していない世帯 上記、①～④のすべてに該当する場合、項目2へお進みください						
項目 2	該当するもの1つに✓をしてください <input type="checkbox"/> A 著しく生活にお困りの世帯（失業などによって生活が困窮している世帯など） Aに該当する場合、右欄に担当地区民生委員児童委員より署名 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【署名欄】</span>						
	<input type="checkbox"/> B 障がい児・者のいる世帯 <input type="checkbox"/> ① 身体障がい者（障害者手帳を所持かつ常時介護を要する者） <input type="checkbox"/> ② 知的障がい者（療育手帳A判定かつ常時介護を要する者） <input type="checkbox"/> ③ 精神障がい者（精神障害者保健福祉手帳1級かつ常時介護を要する者） <input type="checkbox"/> ④ 身体障がい児・知的障がい児・精神障がい児 （障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの18歳未満の者）						
	<input type="checkbox"/> C 常時介護を要する60歳以上の高齢者のいる世帯（介護度4・5の該当者）						
	<input type="checkbox"/> D 火災や風水害（床下浸水は除く）の被災世帯（当該年内に被災した世帯） 右欄に被災内容を記入してください <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【被災内容】</span>						

義援金の配分については、当該年内をめどに担当地区の民生委員児童委員を通じて配分いたします。

義援金の配分対象とならなかった場合は通知でお知らせします。

申請書に記載された情報については、本事業以外の目的には使用しません。

ご存じですか？

# 岩手町シルバー人材センター



## 岩手町シルバー人材センターとは？

岩手町シルバー人材センターは、人手不足でお困りの方などの依頼によって仕事をし、地域に貢献することを目的に活動している団体です。

家の周りの草取りや畑の草刈り、冬場の除雪など、長年のキャリアで培ったノウハウを活かしてきめ細やかにお手伝いをします。

## 仕事を依頼したいときは…

### ① 依頼

岩手町シルバー人材センターまでご連絡をお願いします。詳しい作業内容等を教えていただければ、見積金額をお知らせします。作業内容、作業場所によっては下見にお伺いします。

### ② 作業

会員が作業をいたします。作業終了後、確認の押印又はサインをお願いします。

### ③ 請求

作業終了後、請求書をお送りします。

### ④ 支払い

請求書と一緒に払込票が届きますので、指定の金融機関で振り込みいただくか、シルバー人材センター窓口にてお支払いをお願いします。

## 主な作業内容の紹介

### 草刈作業



### 草取り作業



### 除雪作業



### 剪定作業



### 掃除作業



### 農作業



## 一緒に生き生きと働ける会員を募集中！

岩手町シルバー人材センターでは、町内に居住している60歳以上の人で、自分の経験や技術を地域のために役立てたり、働きながら生き生き暮らしたいという方を募集しています。シルバー人材センターでの仕事を通じて働く仲間とふれあい、地域社会で活躍することは、生きがいきりの一助になるものと思います。当センターでは「安全・適正就業委員会」を設置し、会員がお互いに考え、安全に働くための取り組みも行っています。

会員登録を希望される方は、岩手町シルバー人材センターまでお気軽にお問い合わせください。

岩手町シルバー人材センター（岩手町社会福祉協議会内）TEL 0195-62-3570

## 知ろう学ぼう福祉の心 キャップハンディ体験

沼宮内小学校（山本一校長、児童227人）は8月26日、岩手町社会福祉協議会の職員を講師に、同校体育館でキャップハンディ体験学習を行いました。

当日は4年生38人が参加し車いすや白杖を体験。ちよつとした段差でも車いすでは上るのが難しいこと、目の不自由な人は白杖を使っても階段の上り下りに苦労することなどを学びました。児童たちは、相手の状況を考え声がけするなど、福祉の知識や思いやりの心を学びました。



マットの段差を使い車いす体験を行う児童たち。ちよつとの段差でも乗り越えるのは大変と実感

## 町老連チーム3位入賞 3種目で熟練の技披露

第44回岩手紫波地区老人スポーツ大会が10月9日、葛巻町社会体育館で開催され、岩手町、葛巻町、栗石町、矢巾町、紫波町の老人クラブ員たちが熱戦を繰り広げました。

岩手町を代表し出場した沼宮内地区老連の精鋭28人は、輪投げリレー、ゲートボールリレー、足八丁リレーの3種目に奮闘。輪投げリレーでは、熟練の技を披露し種目別で1位となり、3種目総合成績で見事2年連続となる3位入賞を果たし、入賞杯を獲得しました。



総合成績で2年連続3位入賞を果たし会心の笑みで記念撮影する沼宮内地区老連の皆さん

## 編集後記

子育てサロンのリングゴ狩りは、秋晴れの心地よいお天気の中行われました。参加した子どもたちは、手に収まりきらない大きなリングゴを上手に取っていました。中には待ちきれずリングゴにかぶりつく子どもも…。ほほ笑ましい光景に癒されました。  
(田村)

## ご寄附いただいた方の紹介

ご寄附  
ありがとうございました

### 寄附者・寄附団体名

- 一方井中学校 PTA 様 …………… パックご飯、乾麺等 127 品
- ネオス株式会社盛岡営業所 様…………… 2,505 円  
(※自動販売機益金)
- みちのくコカ・コーラボトリング(株)西根営業所 様…………… 513 円  
(※自動販売機益金)

【令和6年8月1日～令和6年10月31日受付分】